



各地区におけるケアマネジャー協議会等
活動状況調査票
(令和 6 年度)

NPO法人とちぎケアマネジャー協会



あしかが介護支援専門員連絡会

あしかが介護支援専門員連絡会は、介護支援専門員個人となる正会員・事業所単位でとなる賛助会員で構成され行政及び各職能団体のご支援を頂きながら活動をさせていただいており、年間6～7回の研修会やイベントをオンライン形式を中心に開催しております。我が街においても介護支援専門員の担い手の減少が深刻化されている中、今年度は令和6年度介護報酬改正や介護支援専門員の支援において課題となっている内容の研修会を多く企画し、今までの介護支援専門員の業務や役割など見つめ直せる機会を作れるようにしています。また昨年度開催した映画「オレンジ・ランプ」の自主上映会は大盛況に開催でき、今年度も市民に対する普及啓発を他団体と協働しながら進めていき、みんなが住み慣れた地域で安心して暮らせる街となれるようにつながっていければと考えています。Facebookやホームページにて活動内容を随時アップさせて頂いています。是非ご覧ください。



会長名	柳 義則		
事務局	介護ステーションはっち 足利市八幡町2丁目11-5		
連絡先	TEL : 0284-70-5775 FAX : 0284-70-5776 Email : ashikaga.cms@gmail.com		
ホームページアドレス	【FB】 https://www.facebook.com/あしかが介護支援専門員連絡会-879372622134848/ 【HP】 https://ashikagacms.wixsite.com/ashikagacms		
会員数	正会員 145名 賛助会員 41名	会費	正会員 2,000円 賛助会員 10,000円
役員数	10名	任期	2年
会員の所属する市町名	足利市、(一部)佐野市、 太田市、館林市	次期役員決め方	理事から選定
活動内容	<p>5月11日(金) 定期総会及び基調講演(集合) 講師 山中しのぶ氏(一般社団法人セカンド・ストーリー代表理事) テーマ「認知症になってからのセカンド・ストーリー～私からあなたに伝えたいこと～」</p> <p>6月28日(金) ケアマネジメントに関する研修会(1日目)(ハイブリット) テーマ「オンラインモニタリングと業務の効率化」 講師 柳 義則(あしかが介護支援専門員連絡会)</p> <p>7月12日(金) ケアマネジメントに関する研修会(2日目)(ハイブリット) テーマ「効率かつ効果的なアセスメント等の方法」 講師 柳 義則(あしかが介護支援専門員連絡会)</p> <p>9月19日(木) ヤングケアラー等に関する研修会(ハイブリット) テーマ「ヤングケアラー、地域共生社会、複合的課題について意見交換」 講師 船田英世氏(足利市ヤングケアラーコーディネーター)、海老澤孝之氏(栃木県保健福祉部)、饗庭啓将氏(足利市社会福祉課)</p> <p>11月1日(金) ターミナルケアマネジメントに関する研修会(ハイブリット) テーマ「想いを伝えあい結んでいく」ケアマネジャーだからこそできる意思決定支援～ 講師 ACPラボ 新井薫氏、介護亭楽珍氏(内村英徳氏)、中島麻衣子氏</p> <p>12月予定 ケアマネジメントに関する研修会 Part3 令和7年2月 主任ケアマネジャー研修会 令和7年3月 足利歯科医師会との合同研修会</p>		
運営上の問題点	施設ケアマネジャーや他職種の参加率が低く、居宅介護支援の研修に偏りやすい。例年の課題であるが次期役員の確保に苦慮している。		
他地区に聞きたいこと	施設関係のケアマネジャーの参加者向上のためどのような取り組みをしていますか？		
会員との連絡方法(研修などの周知方法など)	今年度からFAX周知ではなく、基本Eメール、LINE WORKSで行うようになりました。		
とちぎケアマネジャー協会への要望	<ul style="list-style-type: none"> ・情報交換会だけでなく、随時県の協会と地区連絡会同士がつながる仕組みがあると良いと思います。 ・サテライト会場での研修開催 		

うつのみやケアマネジャー協会

昨年は、コロナ禍の終息に向かう中、集合型の研修を4回開催することが出来ました。会員数も、令和4年度では60名程に減少致しましたが現在93名、コロナ禍以前の会員数にまで回復しております。会員数が増加することは喜ばしい事ですが会計や事務局の負担が増えてしまい、役員のボランティア精神に支えられている現状があります。

宇都宮市の状況ですが昨年の夏頃より、要介護認定の遅れが目立つようになり現在も、その遅れは慢性化しております。ただ、高齢者増加が原因というだけではなく認定調査員不足とコロナ禍の終息化による申請者の増加も要因と思われます。感染症の影響は様々な形で後遺症を残しており閉所に至ったデイサービス等ありますが半面、サ高住等、介護力の脆弱化の影響が増加傾向にあります。コロナ禍を経験しICT化による非接触による業務推進や利便性も高まりましたが、一方で対人援助の我々介護支援に携わる身はやはり人と人との絆の大切さを再確認できた事と思います。今後、当協会ではより一層積極的に「仲間づくり」の輪を広げて行きたいと思っております。



会長名	川上 美佐子		
事務局	社会福祉法人美のりの里 のん美里ホームながおか		
連絡先	TEL : 028-622-7007 FAX: 028-622-7016 Email : K.misa1030@gmail.com		
ホームページアドレス	なし		
会員数	正会員 93 名 賛助会員 0 名	会費	正会員 2,000 円 賛助会員 円
役員数	16 名	任期	2 年
会員の所属する市町名	宇都宮市、他	次期役員の決め方	希望者、推薦
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第2木曜日 18:30より役員会による定例会を実施(4, 6, 7, 9, 12, 2月に開催) ・令和5年度5月13日(土)総会及び基調講演 OWL.Tochigi.LLc代表 松本裕行氏による 「ケアマネの仕事はどこまで」 ・令和5年8月12日(土)同氏による研修 「ケアマネの仕事はどこまで事例編」 ・令和5年11月4日(土)研修 とちぎ・ふじ発達研究所代表 佐藤俊夫氏による 「子供と大人の発達障害の理解とその支援について」 ・令和6年2月3日(土)研修 松本裕行氏、他 社会福祉士事務所代表3名による 「ケアマネの仕事はどこまで連携編」 		
運営上の問題点	事務局や会計の負担が大きいこと		
他地区に聞きたいこと	研修の案内を通達することの是非について 合同で開催する研修について		
会員との連絡方法 (研修などの周知方法など)	主に案内の郵送、FAXでの申し込み		
とちぎケアマネジャー協会への要望	介護保険制度改正時のフォローアップ研修 県の居宅支援事業所関連への補助事業の紹介や周知徹底		

宇都宮市居宅介護支援事業者連絡協議会

年3回程度、研修会を実施するほか、他団体から当協議会に周知依頼のあった研修会などの情報も、会員にメールにて情報提供しています。

研修会の様子は宇居連のインスタで発信しています。

また、令和6年度は報酬改定があったため、書籍『介護報酬の解釈』を会員事業所に送付しました。その他、ケアマネが日常業務をする中で感じる困りごと、制度への要望があれば、協会を通して自治体に伝えるなど、現場で働くケアマネジャーの力になれるような取り組みをしています。



会長名	塩澤達俊		
事務局	宇都宮市西川田 7-1-2 こうぼワーク内		
連絡先	TEL : 028-645-5561 FAX : 028-659-4959 Email : ukyoren@intio.or.jp		
ホームページアドレス	なし		
会員数	正会員 68 名 賛助会員 0 名	会費	事業所 12,000 円/年 一人ケアマネ 6,000 円/年
役員数	13 名以内	任期	2 年
会員の所属する市町名	宇都宮市、高根沢町	次期役員 の 決め方	総会
活動内容	<p>令和6年度活動実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月14日 理事会 ・6月12日 定期総会 特別研修会『ケアマネジャーが理解しておくべきヤングケアラーの実態』 参加者 93 名 ・6月20日 書籍『介護報酬の解釈』を会員事業所へ送付 ・9月26日 事例検討会『生活困窮など複合的な課題を有する方への支援事例』 参加者 42 名 <p>随時、他団体からの研修情報をメールにて会員事業所へ提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月12日 理事会 ・1月23日 研修会（予定） 		
運営上の問題点	一人ケアマネ事業所も増え、業務の都合により研修会への出席が困難なこと		
他地区に聞きたいこと			
会員との連絡方法 (研修などの周知方法など)	メール、郵便		
とちぎケアマネジャー 協会への要望			

大田原市ケアマネジャー連絡協議会

2024年10月現在会員数118名。市内のほぼ全事業所のケアマネジャーが会員となっております。当協議会では、研修部会、調査研究部会、主任介護支援専門員部会、施設部会の4つの部会で構成され、主任ケアマネジャーが各部会に分かれ企画運営を行っております。また、一昨年度からメーリングリストが整備され、情報発信が効率良く出来るようになりました。現在研修はオンラインと集合のハイブリッド開催で行っておりますが、内容によっては集合のみになる場合もあります。

当協議会では事務局が市役所にあり各活動の支援をしてくれているので、とても助かっております。

今後、災害や詐欺問題も含め多問題ケースの増加が予測されます。ケアマネジャーの役割も多様化してくるでしょう。様々な問題に対応できるように会員の資質向上を目指し、これからも励んでいきたいと思っております。



会長名	高橋 寿子		
事務局	大田原市保健福祉部高齢者幸福課地域支援係		
連絡先	TEL : 0287-23-8757 FAX : 0287-23-4521 Email : ohtawara.ca2021@gmail.com		
ホームページアドレス			
会員数	正会員 118 名 賛助会員 名	会費	正会員 3,000 円 賛助会員 円
役員数	10 名	任期	1 年
会員の所属する市町名	大田原市	次期役員の決め方	輪番制
活動内容	<p>【役員会】</p> <p>5月 令和6年度の活動計画、各部会打合せ</p> <p>9月 活動中間報告</p> <p>2月 令和6年度の活動振り返り、役員選出（予定）</p> <p>【研修部会】</p> <p>6/28 「明日から活かす心不全看護基礎知識」</p> <p>8/21 ケアプラン点検・運営指導について</p> <p>9/18 上映会「ピア」（事業者協との合同）</p> <p>11/27 ストレスケアについて（予定）</p> <p>1/15 認知症、物忘れ外来について～地域の医師より（予定）</p> <p>【調査研究部会】</p> <p>かいごにあんしん「介護ささえ合いノート」の活用見直しに関するアンケート調査</p> <p>【主任介護支援専門員部会】</p> <p>7/17 「地域包括支援センター事例研究会」中央地域包括担当</p> <p>10/16 「地域包括支援センター事例研究会」西部地域包括担当</p> <p>12/18 「地域包括支援センター事例研究会」東部地域包括担当</p> <p>2/19 ACPに関連した事例研究会（予定）</p> <p>【施設部会】</p> <p>11月、2月に研修会（予定）</p>		
運営上の問題点	会員の高齢化に伴う世代交代の問題。		
他地区に聞きたいこと			
会員との連絡方法 (研修などの周知方法など)	メーリングリストによるメール		
とちぎケアマネジャー協会への要望			

おやまケアマネジャー協議会

コロナ禍を境に WEB 研修の誘いも増え、興味関心に合わせて受講の機会がある中、小山地区においては総会も例年通りに記念講演を法改正の多職種連携に鑑みフォーラム・パネルディスカッション形態で行いました。それなりに質疑も飛び交い、有意義な研修となりました。ケアマネジャーの研修は啓発研修に WEB 研修の案内が多く、集合形態が当協議会や包括主宰研修や事業所間連携研修があり、市の医療連携推進会議にケアマネジャーが事例提供の機会も頂いてます。4 師会有志による「みら研」も復活し、小山市主催の研修にも共催のお誘いも頂き、ケアマネジャー業務への理解を得ることにつながっています。一方でケアマネジャーの転職に伴い会員の活動区域が県境を跨いでおり、担当件数増を余儀なくされる「ケアマネ不足」という単語がちらほら聴かれる為、ケアマネ事務負担減と、支援不足にもならぬようアイテムの利用と工夫を共有する事も必要と思う昨今です。



会 長 名	染谷 久美子		
事 務 局	基幹型地域包括支援センター兼高齢者サポートセンター小山総合内		
連 絡 先	TEL : 0285-22-3061 FAX : 0285-22-3062 Email : oyama.care@gmail.com		
ホームページアドレス	https://ja-jp.facebook.com/oyamacare		
会 員 数	正会員 124 名 賛助会員 9 団体	会 費	正会員 2,000 円 賛助会員 5,000 円
役 員 数	13 名	任 期	2 年
会員の所属する市町名	小山市・野木町・下野市・結城市・筑西市	次期役員の決め方	自薦他薦を募り更に一人ケアマネや地区別に誘いかける
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・6/15 (土) 第 2 2 回定期総会/研修会 : パネルディスカッション『介護保険制度改正を踏まえケアマネジャーに求めること』法改正に関する 4 職種職員による。 終了後、新旧役員による申し送りと労いの昼食会 ・8/29 (木) 研修会 : ①『がん、非がん (難病疾患など) の利用者の緩和ケアとは～ケアのポイント～』講師 : とちぎ訪問看護ステーションおやま 緩和ケア認定看護師 渡邊佳代氏 ②『薬剤管理について』講師 : 株式会社スターコーポレーション マロニエシンケア薬局 管理薬剤師 高松 弓梨子 氏 ・10/31 (木) 小山市と共催研修会 : 『高齢者虐待防止研修会』講師 : 社会福祉士事務所にじみる 社会福祉士 高田美保 氏 ・11/25 (月) 研修会 : 「生活困窮者自立相談支援事業の具体的支援内容」 講師 : 生活自立支援センターライフキャリアおやま センター長 菊地修介 氏 ・R7/1～施設部会主宰 バス研修『菅田心愛の里施設見学会』(予定) 他 		
運営上の問題点	会場確保に、市の施設を借用できるが、健診等が優先になり、日程決めに苦慮します。役員改選と役員特権の規約変更もしましたが、定員割れです。		
他地区に聞きたいこと	地域包括主催研修や自立支援研修の会費不要で短時間でも研修修了証発行の研修があり、四師会連携研修会や当会のように会費徴収の上で 2 時間以上の研修で修了証発行する現状について、会員にどう理解を得ていくと良いでしょうか？		
会員との連絡方法 (研修などの周知方法など)	事業所・個人会員番号を作り、メールアドレス登録を促しましたが、今期よりメールにて連絡手法を一本化し、上記以外の様々な研修案内も行います。		
とちぎケアマネジャー協会への要望	WEB 研修の際、総合支援センターでの研修は Wi-Fi 環境が整い、サテライト機能も叶えられると思いますので、研修案内をお願いいたします。		

鹿沼地区介護支援専門員連絡会

鹿沼地区は現在 125 名の会員が在籍しています。毎月開催する定例会はオンラインが主ですが、半年に 1 回は集いで開催しています。部会に分かれて活動を行っているため、希望する部会は会場に集合することも可能です。研修等の事業は集合を基本としています。他の地区連絡会、職能団体、行政機関などに協力頂き企画等を行っています。また、昨年度より医療・介護・地域連携の裾野を広げることを目的に交流会を行っています。今年度は認知症をテーマにオレンジ・ランプ上映会と合わせて開催予定です。ホームページでは情報の集約、整理、発信を行うべく模索中です。会員や地域の皆様にとって役に立つコンテンツを目指しています。最後に、今後も連絡会を続けて行くためには他の地区連絡会の皆様との連携も重要と考えております。今後とも宜しくお願い致します。



会長名	星野 充		
事務局	すまいる鹿沼 大貫将人		
連絡先	TEL : 0289-76-3100 FAX : 0289-76-3101 Email : kanuma.cm.2021@gmail.com		
ホームページアドレス	https://kanumacaremane.wixsite.com/mysite		
会員数	正会員 125 名 賛助会員 1 名	会費	正会員 1,500 円 賛助会員 1 円
役員数	運営委員 37(内役員 6)名	任期	2 年
会員の所属する市町名	鹿沼市・栃木市 (西方町)	次期役員の決め方	各法人から推薦
活動内容	<p>7 月 ケアマネジャーのメンタルヘルス 渡邊厚司 氏 8 月 面接技術研修会 福地智巴 氏 9 月 続・ケアマネって何刀流！？ 松本裕行 氏 日光ケアマネ連協と共催 10 月 鹿沼地区の在宅医療と介護を考える会 11 月 ケアマネジメント研修 奥田亜由子氏 11 月 オレンジ・ランプ上映会 & ケアマネ交流会 12 月 上都賀総合病院医療連携研修会 2 月 ケアマネ情報交換会 1 月 一歩進んだ面接技術研修会 (仮)</p> <p>その他、社会資源部会では地域の社会資源を共有するための情報収集を行いホームページに掲載している。</p>		
運営上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・施設系ケアマネの会員が少ない。 ・役員の負担が大きい。役員を増やしたくても断られる。 		
他地区に聞きたいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区連絡会が主催する研修会には、会員以外の（他の地区からの）参加も可能ですか？ ・最近開催した研修会で、お勧めの研修や講師を教えてください。 ・1 回の研修会に掛ける予算はどれくらいですか。 		
会員との連絡方法 (研修などの周知方法など)	各法人の代表である運営員にメール。運営委員から法人内の会員に周知。 その他、LINE 公式アカウント、ホームページを活用している。		
とちぎケアマネジャー協会への要望	県協会会員向け e ラーニングシステムの構築と研修の充実。		

佐野市ケアマネジャー連絡会

佐野市ケアマネジャー連絡会は「会員の資質向上と地位の確立を図るとともに、利用者本位の介護サービスの実現に寄与すること」を目的として活動しています。現在、年3回の研修会の開催を企画運営しております。

研修部会・調査研究部会・主任ケアマネ部会の3つの部会があります。研修部会は研修会の企画運営、調査研究部会はアンケートとヒアリングによるニーズ調査、主任ケアマネ部会は研修部会への協力や地域のケアマネの指導教育、地域づくりの一環として佐野市ケアプラン点検事業へも協力しております。特に主任ケアマネ部会では、行政の事業協力を通じて相互理解を深めることが出来ています。今後もケアマネジャー及び佐野市ケアマネジャー連絡会の存在価値が高められるよう他機関との連携協力を推進していきたいと思っております。

会 長 名	小林 淳子		
事 務 局	花の器		
連 絡 先	TEL : 0283-23-6000 FAX : 0283-26-7311 Email : chieko.hiroto@gmail.com		
ホームページアドレス	なし		
会 員 数	正会員 137 名 賛助会員 一 名	会 費	正会員 1,000 円 賛助会員 一 円
役 員 数	11 名	任 期	2 年
会員の所属する市町名	主に佐野市であるが、市町での区別はしていません	次期役員の決め方	理事会で検討後にご本人の了承を頂いています
活動内容	5月16日 総会 6月20日 理事会 7月18日 研修会「スーパービジョン」 8月15日 理事会 9月19日 理事会 10月16日 研修会「虐待について」 11月21日 理事会 12月19日 理事会 1月16日 理事会 2月20日 研修会「(仮) 対人援助職のメンタルケアについて」 3月19日 理事会 4月17日 理事会		
運営上の問題点	理事を受けて下さる方が少なく、毎年悩んでおります。		
他地区に聞きたいこと	研修の開催案内をメールで行えればと思っているのですが、その際に個人情報の管理はどうしていますか？規約等への記載はされているのでしょうか？		
会員との連絡方法 (研修などの周知方法など)	手渡し、郵送（遠方の方）		
とちぎケアマネジャー協会への要望	研修会の講師の紹介・派遣		

下野市ケアマネジャー連絡協議会

下野市ケアマネジャー連絡協議会は、平成 20 年度からケアマネジャーの情報共有と研修の場として開催されています。令和 6 年度現在は下野市高齢福祉課が事務局を担い、協議会理事や地域包括支援センター主任ケアマネジャーとともに研修会等の企画運営をしていますが、令和 7 年度からは事務局機能を会員事業所に返還予定となっております。

令和 6 年 10 月 17 日現在で 118 名の会員が所属し、毎年 4 回開催される研修会には多くの会員が参加し、知識と技術の向上に努めてまいりました。

令和 2 年度から令和 5 年度にかけて、コロナ禍に伴う対応のために開催回数や参加人数の制限、Web 会議を活用したハイブリッド方式等を導入して活動してまいりましたが、令和 6 年度からは制限を解除し、対面式の開催に戻しています。

令和 6 年度末をもって事務局機能を会員事業所に返還するため、今後の協議会の在り方について、現在会員に対してアンケートを実施中です。結果をふまえて今後の協議会の在り方について方向性を決定する予定です。会員相互の交流と顔の見える関係づくり・地域関係機関との連携・質の向上を目標に活動していきたいと思っております。

会 長 名	阿久津 直樹 (令和 6 年度末まで)		
事 務 局	下野市高齢福祉課 (令和 6 年度末まで)		
連 絡 先	TEL : 0285-32-8904 FAX : 0285-32-8602 Email : koureifukushi@city.shimotsuke.lg.jp ※いずれも令和 6 年度末まで		
ホームページアドレス	なし		
会 員 数	正会員 118 名 賛助会員 名	会 費	正会員 0 円 賛助会員 0 円
役 員 数	3 名 (会長1名、副会長2名)	任 期	2 年
会員の所属する市町名	下野市・近隣市町	次期役員の決め方	役員・事務局で協議して依頼
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・年 4 回の研修会の開催 【令和 5 年度実績】 第 1 回研修会 『口腔のケアマネジメントのために』 歯科衛生士会による講話 『高齢福祉サービス』 高齢福祉課による説明 第 2 回研修会 『介護現場におけるハラスメント対策について』 佐藤貞夫法律事務所 弁護士 杉田 明子氏による講話 第 3 回研修会 『認知症診療の現状と今後の展望』 自治医科大学附属病院 須田教授による講話 第 4 回研修会 『障がい福祉サービスから介護保険サービスへの移行のてびきについて』 下野市障がい児者相談支援センターによる講話 ・行政からの連絡事項 (必要時) ・各機関から依頼される各種委員会への委員対応 		
運営上の問題点	協議会の運営を他人任せにする事業所が多い。自分たちの職能団体であるという意識が少ない。今後の協議会の在り方について会員が我が事として捉える必要がある。		
他地区に聞きたいこと	令和 7 年度から事務局機能を行政ではなく、事業所の持ち回り制にする予定だが、うまくいくコツやポイント等を聞きたい。また、研修内容も併せて聞きたい。		
会員との連絡方法 (研修などの周知方法など)	令和 6 年度からはカシオの Ayamu システムを活用して連絡している。Ayamu システムの経費は市の生活支援体制整備事業で賄っているため、協議会の負担はなし。		
とちぎケアマネジャー 協会への要望	ケアマネジャーの研修機会の確保。各地区の協議会での研修企画は業務負担が多い中で今後難しくなる可能性が高いため。 また、自分たちの職能団体であるという意識醸成を、ケアマネジャーの資格取得の場や、各種研修などで働きかけて欲しい。		

那須塩原市ケアマネジャー連絡協議会

那須塩原市ケアマネジャー連絡協議会では地域のケアマネジャーの資質向上と活動環境の改善を掲げて部会制で活動しています。主任ケアマネ部会、研修部会、調査研究部会、施設部会の4つの部会がそれぞれの部会長を中心に活動しています。今年度次年度は役員や部会員の担い手等含めた連絡協議会活動の持続性確保の体制づくりの他、医療介護連携、障害福祉サービスとの連携等調査研究部会のデータ収集を介護保険だけでなく他制度との関係強化を進める方向性となります。

会員数は、事業所自体の閉鎖やケアマネジャーの退職・施設系ケアマネジャーの未登録等様々な要因がある中で現状傾向にあります。施設部会では、普段交流の少ないケアマネジャーの機会提供の為に調整を進めている状況です。

会 長 名	山田 恵也		
事 務 局	那須塩原市役所 保健福祉部 高齢福祉課 介護認定係		
連 絡 先	TEL : 0287-62-7113 FAX : 0287-63-8911		
ホームページアドレス	なし		
会 員 数	正会員 103 名 賛助会員 名	会 費	正会員 1,000 円 賛助会員 円
役 員 数	5 名	任 期	2 年
会員の所属する市町名	那須塩原市	次期役員の決め方	現役員の推薦、総会承認
活動内容	<p>部会制（主任ケアマネ部会、研修部会、調査研究部会、施設部会）にて活動し、部会からの要望や相談、決算を役員会で協議。</p> <p>① 主任ケアマネ部会：協議会に所属する主任ケアマネ対象に年2回研修開催。 →認知症に関する事例。家族支援の視点が必要な事例。</p> <p>② 研修部会：協議会に所属するケアマネ対象に年3回研修開催。 →ストレス・アンガーマネジメント、食の支援（自己決定支援）、精神疾患を持つ方との関わり。</p> <p>③ 調査研究部会：協議会に所属するケアマネ対象に環境確認のアンケート実施。 →医療介護連携の実情、障害者サービスとの併用の実情、連絡協議会の在り方。</p> <p>④ 施設部会：協議会に所属する施設ケアマネ対象に懇談会等意見交換の場を作る。</p>		
運営上の問題点	役員、各部会の運営委員が固定化されている。新たな協力者確保が難しい。		
他地区に聞きたいこと	役員含む連絡協議会活動への協力者の確保。		
会員との連絡方法 (研修などの周知方法など)	メール、グーグルフォーム（基本的にFAXでの案内は行っていない。）		
とちぎケアマネジャー協会への要望	特になし。		

那須町ケアマネジャー連絡協議会

那須町ケアマネジャー連絡協議会では会員の資質向上を目指し、研修会・事例勉強会を企画・実施しています。また、他職種との連携や各種会議への参加・協力などいろいろな活動を通じ、地域包括ケアシステムの一員としての活動も継続しております。

昨年度はコロナウイルの取り扱いが2類から5類に引き下げられ感染対策には十分配慮しながら、会員同士の気づきや意見交換等の機会により専門職としての繋がりや研鑽に努めてきました。

本年度は、基本に立ち返り「基本にもどろう 自立支援」をテーマに研修を行いました。

11月には、障がい福祉担当者との合同勉強会を企画しており、お互いの制度や役割の理解を深められる活動を行う予定です。これからも会員の役立つ活動を目指し、協力、活動していきたいと考えております。



会 長 名	中村公洋		
事 務 局	高原地区地域包括支援センター		
連 絡 先	TEL : 0287-73-8881 FAX:0287-73-8882 Email : kougenhoukatsu.kobayashi@gmail.com (事務局 : 小林)		
ホームページアドレス	なし		
会 員 数	正会員 36 名 賛助会員 0 名	会 費	正会員 0 円 賛助会員 0 円
役 員 数	3 名	任 期	2 年
会員の所属する市町名	那須町	次期役員の決め方	自他選・選任制
活動内容	<p>○定期総会…5/1 (水)</p> <p>○研修…7/24 (水)「基本にもどろう 自立支援」～自立支援を考える～ 11/27 (水) 障がい・介護研修会 R7.3月上旬 研修会予定</p> <p>○役員会…4/26 (金)・5/1 (水)・7/24 (水)・9/6 (金)・10/24 (木)</p> <p>○主任ケアマネ部会 (偶数月開催) … 4/9 (火)・6/11 (火)・8/6 (火)・10/4 (火)・ 12/10 (火)・2/4 (火) 予定</p> <p>○研修…6/11 (火)「長男、夫、長男の妻への支援について」 10/ 4 (火)「独居の方の栄養状態の改善について」</p>		
運営上の問題点	委員数が少ないため研修開催時に欠席等の影響が大きい。 役員交代が難しい		
他地区に聞きたいこと	研修内容を検討する時の方法や注意していること。		
会員との連絡方法 (研修などの周知方法など)	主に電話やメール。研修などの周知方法は FAX 又は郵送にて行っています。		
とちぎケアマネジャー 協会への要望	Web を活用した研修は、感染症対策だけではなく参加人数の制限や移動時間による負担が軽減されることから、今後も開催していただきたい。		

日光市ケアマネジャー連絡協議会

日光市ケアマネジャー連絡協議会では、ケアマネの資質向上を目的とし活動しています。今年度は新規会員が増え、66名となりました。協議会運営にあたっては、アンケート等を通し会員の声を聴き、業務遂行における課題の共有・解決につながるよう心がけています。

今年度の研修では、日光市介護サービス事業者連絡協議会や日光地区コミュニティケア研究会、鹿沼地区介護支援専門員連絡会など他団体と共催しました。研修会後には、懇親会を開催するなど交流も深めています。また、歯科医師を講師に招いた研修会では、人生100年時代を支える一員として、新たな学びを得ることができました。

限界集落を抱える日光地区では、運営の規模を縮小・停止する事業所が徐々に増えており、山間部特有の課題があります。日々奮闘するケアマネジャーの支えとなるべく、活動していきたいと思っております。

会 長 名	藤田 明美		
事 務 局	塩野室ハウス		
連 絡 先	TEL : 0288-26-8770 FAX : 0288-26-8770 Email : nikkocare03@gmail.com		
ホームページアドレス	なし		
会 員 数	正会員 66 名 賛助会員 名	会 費	正会員 2,000 円 賛助会員 円
役 員 数	8 名	任 期	2 年
会員の所属する市町名	日光市	次期役員の決め方	輪番制
活動内容	<p>■ 研修会</p> <p>5月 総会・研修会「権利擁護と権利侵害」～善かれと思って～ 講師：一般社団法人わんだふる 代表理事 岸 友和 氏</p> <p>8月 「ケアなんて何刀流？」～ケアマネの仕事はどこまでか考えよう～ 講師：OWL Tochigi LLC 代表 松本裕行 氏</p> <p>9月 「ケアなんて何刀流？」～ケアマネ業務の適正化に向けて～ 講師：OWL Tochigi LLC 代表 松本裕行 氏 ・鹿沼地区介護支援専門員連絡会との共催</p> <p>9月「摂食と嚥下 研修会」 ～人生100年時代を幸せに生きるために『食べる』を考える～ ・日光コミュニティケア研究会、日光市介護サービス事業者連絡協議会 との共催</p> <p>11月（予定）「高齢者の健康を支える栄養ケア研修会」 ・栃木県栄養士会県西支部との共催</p> <p>2月 研修会予定</p> <p>■ 役員会 毎月の定例役員会の他、適宜メール等で連携</p>		
運営上の問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の任意加入だが、輪番は法人単位のため規模により負担がやや不均等 ・居宅ケアマネが減少しつつあり、また、施設ケアマネの新規加入がない 		
他地区に聞きたいこと	・研修会のテーマ設定、講師の探し方		
会員との連絡方法 (研修などの周知方法など)	・コロナ禍以降、一斉メール配信としている		
とちぎケアマネジャー 協会への要望	・講師の紹介、派遣		

芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会

1市4町の地域からなる芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会では、「介護支援専門員の自主組織として、互いの資質向上と地位の確率を図るとともに、利用者本位のサービスの実現に寄与すること」を目的として活動しています。今年度も年3回の研修会を企画・運営してまいりたいと思います。また、今年度より主任部会を設置しました。会員相互のスキルアップに繋がる活動ができればと思っております。



会 長 名	高橋 圭子		
事 務 局	はが野農業協同組合		
連 絡 先	TEL : 0285-83-2294 FAX : 0285-83-7762		
ホームページアドレス	なし		
会 員 数	正会員 106 名 賛助会員 名	会 費	正会員 1,000 円 賛助会員 円
役 員 数	8 名	任 期	2 年
会員の所属する市町名	真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町	次期役員の決め方	持ち回りで担当、事務所に案内文を送付し確認
活動内容	<p>«R5 年度の活動»</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月 理事会（新旧役員の引継ぎ、総会・研修会準備） ・5月 定期総会・研修会 『高齢者の権利擁護・意思決定支援』 講師：一般社団法人社会福祉士事務所にじみる 高田 美穂 氏 理事会(総会・研修会の反省会) ・6月 理事会(部会・委員会の確認) ・7月 理事会(部会・委員会の確認・主任部会の立ち上げに関して) ・8月 理事会（部会・委員会の確認） ・9月 理事会（部会・委員会の確認・研修会準備） ・10月 研修会『認知症の方へのアシスト研修会～認知症の方を察する』 講師：特定非営利法人 風の詩 永島 徹 氏 理事会（研修会の反省会 各部会の報告・連絡事項） ・11月 理事会(部会・委員会の確認・次回研修会について) ・12月 研修会『ケアマネジャーが関わる看取り』 講師：株式会社 Bluebird ソーシャルワーク鹿沼 川田雅一 氏 理事会（研修会の反省会 各部会の報告・連絡事項） ・1月 理事会(部会・委員会の確認・来期理事について) ・2月 理事会（部会・委員会の確認・総会、規約変更について） ・3月 理事会（部会・委員会の確認・総会、来期理事・研修会について） 		
運営上の問題点	・新規会員の確保について		
他地区に聞きたいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・研修講師の依頼について、どのようにしていますか？ ・好評だった研修を教えてください。 ・(居宅ケアマネ、包括の参加が多いと思うので)施設ケアマネ向けのフォローをどのようにしていますか？ 		
会員との連絡方法 (研修などの周知方法など)	・事務局から各事業所へメールで連絡		
とちぎケアマネジャー協会への要望	特になし		

壬生町ケアマネジャー連絡協議会

壬生町ケアマネジャー連絡協議会は会員数 61 名（10 月現在）。

令和 5 年度からは会員同士が顔の見える環境でより積極的に話し合いができるよう 制限を解除し、感染に十分配慮しながら集合での研修会を開催して参りました。

毎年 年間 4 回の研修会を実施していますが、その都度役員会を招集し壬生町のケアマネジャーの質の向上、スキルアップを目的とした多岐にわたる研修会になるよう企画、運営しています。令和 5 年度の研修会としては壬生町健康福祉課との連携、他法人との事例検討会

の他、特定看護師について、日常生活自立支援事業（あすてらす）について、脱水について、ICFシートの活用についてなど様々な分野の講師を招き実施致しました。今後も地域、医療、福祉、介護との連携を図りながら、会員同士の交流・情報共有の場となるよう 会員個々が互いに高められるような活動をしていきたいと思ひます。



会 長 名	加瀬 百子		
事 務 局	みぶケアーズ居宅介護支援事業所		
連 絡 先	TEL : 0282-85-0560 FAX : 0282-85-1850 Email : kase@mibu-cares.com		
ホームページアドレス	なし		
会 員 数	正会員 61 名	会 費	正会員 3,000 円
役 員 数	11 名	任 期	2 年
会員の所属する市町名	壬生町・小山市・宇都宮市	次期役員の決め方	輪番制
活動内容	<p>【令和 6 年度の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月16日 役員会（総会に向けて） ・5月9日 定例総会 ★5月9日 第1回目研修会 「令和6年度介護報酬について」 壬生町健康福祉課職員 ・6月18日 役員会 ★7月25日 第2回目研修会 「障害福祉サービスについて」 講師；壬生町相談支援センター「あるしえん」 ・10月22日 役員会 ★12月10日 第3回研修会 「虐待防止について」 講師；栃木県福祉会 <今後の予定> ★第4回目研修会 包括及び居宅 事例検討会 <その他> ・9月14日 RUN 伴2024壬生 参加 ・みぶの会（在宅療養支援者の会）勉強会 参加 		
運営上の問題点	現在は特になし		
他地区に聞きたいこと	・他地区ではどのように研修会の立案、講師の依頼などをされていますか？		
会員との連絡方法 (研修などの周知方法など)	研修会の周知は FAX を使用 その他 役員・会員へのお知らせ等は MCS<どこでも連絡帳>を使用		
とちぎケアマネジャー 協会への要望	特になし		

矢板市介護支援専門員部会

矢板市介護サービス事業者連絡協議会は、施設系専門部会・支援系専門部会・通所系専門部会・訪問系専門部会・地域密着系専門部会があります。私たちの所属するケアマネ部会は支援系専門部会として地域包括支援センターと居宅介護支援事業所で構成されています。

部会員は、全体で 10 事業所・約 30 名です。以前は、15 事業所あった居宅介護支援事業所も年々減少傾向にあり、また、コロナ禍以降の活動が自粛傾向にあり、ケアマネ部会としての活動が出来ていないのが現状です。

令和 6 年度も半年が過ぎ、地域包括支援センター主催の事例検討会や主任介護支援専門員意見交換会などの活動が通常通り開催されている中で、ケアマネ部会としても活動を活発にしていきたいと考えています。まずは、集まって市内のケアマネが顔を合わせる場を増やしたいと思います。

会 長 名	赤塚 邦孔		
事 務 局	矢板市在宅介護支援センターアゼリア		
連 絡 先	TEL : 0287-44-2108 FAX : 0287-44-2109 Email : caresupport@ogata-cl.or.jp		
ホームページアドレス	なし		
会 員 数	正会員 33 名 賛助会員 名	会 費	正会員 2,000 円 賛助会員 - 円
役 員 数	3 名	任 期	2 年
会員の所属する市町名	矢板市	次期役員の決め方	自薦他薦又は役員内で検討
活動内容	矢板市サービス事業者連絡会としての活動が進行しておらず、ケアマネ部会としての活動も開催できていない状況です。しかし、予定として今年度中に開催をしたいとしている内容としては、「ケアマネ倫理についての研修会」と「居宅介護支援事業所 BCP の研修会」を開催したいと思います。		
運営上の問題点	コロナ禍以降、矢板市サービス事業者連絡会全体の活動が止まってしまっていること。		
他地区に聞きたいこと	研修内容を検討するときの方法や注意している事		
会員との連絡方法 (研修などの周知方法など)	FAX		
とちぎケアマネジャー 協会への要望	特にありません。		